

『2022 年度 総会資料』

2022 年 5 月 28 日 (土)

WEB 総会(コロナ過の為オンラインにて開催)

2021 年度 事業報告及び決算 (案)

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

■会員数 2022 年 4 月 1 日現在 個人会員 62 人 団体会員 247 合計 309

■事業報告

《 定時総会 》

【日程】 2021年5月29日 (土)
【会場】 WEB総会 (コロナ過の為WEB総会)
【時間】 15:00~16:00

《 理事会 》

【日程】 2021年4月10・11日 (土日)
【会場】 WEB理事会 (コロナ過の為WEB理事会)
【時間】 1日目) 14:00~18:00 2日目) 9:00~16:00

【日程】 2021年5月29・30 (土日)
【会場】 WEB理事会 (コロナ過の為WEB理事会)
【時間】 1日目) 10:00~14:30 2日目) 9:30~12:00

【日程】 2021年6月12日 (土)
【会場】 WEB理事会 (コロナ過の為WEB理事会)
【時間】 9:00~15:00

【日程】 2021年7月10日 (土)
【会場】 WEB理事会 (コロナ過の為WEB理事会)
【時間】 9:30~16:00

【日程】 2021年8月23日 (月)
【会場】 WEB理事会 (コロナ過の為WEB理事会)
【時間】 19:00~21:00

【日程】 2021年9月24日 (金)
【会場】 WEB理事会 (コロナ過の為WEB理事会)

【時間】 19:00～21:30

【日程】 2021年10月29日（金）

【会場】 国立曽爾青少年自然の家

【時間】 19:00～21:00

【日程】 2021年11月26日（金）・30日（火）

【会場】 WEB理事会（コロナ過の為WEB理事会）

【時間】 19:00～21:00

【日程】 2022年1月15日（土）・1月16日（日）

【会場】 国立オリンピック記念青少年総合センター 及び WEB理事会

【時間】 1日目）10:00～17:00 2日目）9:00～15:00

【日程】 2022年3月2日（水）

【会場】 WEB理事会（コロナ過の為WEB理事会）

【時間】 19:00～21:00

《主催事業》

【フォーラム部会】

◇第16回 森のようちえん全国交流フォーラムin奈良

【日程】 2021年10月30日（土）～10月31日（日） 1泊2日

【会場】 国立曽爾青少年自然の家（奈良県宇陀郡曽爾村太良路1170）

◇2023度 森のようちえん全国交流フォーラム 開催立候補募集と決定

【公募告知】 2023度開催立候補募集HP・FBにて告知（2021年12月1日）

【応募方法】 応募申請書の提出

【応募期間】 2021年12月1日～12月31日

【選考方法】 2022年1月16日理事会にてプレゼンテーション

【決定の方法】 2022年3月末日事務局より仮決定通知

2022年5月総会にて承認、正式発表

【指導者養成部会】

◇森のようちえん指導者養成講座

【会場】 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）入門・基礎講座

【日程】 2021年12月4日（土）～5日（日）

参加者44名

【会場】 イコロの森（北海道）

【日程】 2022年1月22日（土）～23日（日）

参加者15名

◇森のようちえん指導者養成講座パッケージプラン

【会場】 オンライン

【日程】 2022年2月5日（土）

【普及啓発委員会】

◇普及啓発オンライン講演会 2021年9月4日(土)(実施見合わせ)

◇普及啓発イベント(主催)年1~2回

① 森のようちえんカフェ~森の音遊び~

(国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」助成金)

【日程】2021年5月15日(土)

【会場】森のようちえん きらきら星(山梨県南巨摩郡)

関東エリア開催:2021年11月13日(土)(実施見合わせ)

関西エリア開催:2022年2月5日(土)(実施見合わせ)

(3) 普及啓発イベント(受託)

① 森のようちえん出張カフェINとちぎ

(国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」)

【日程】2021年6月6日(日)

【会場】みずほの自然の森公園(栃木県宇都宮市)



② 「水都おおさか森林の市2021」(出店予定)

【日程】2021年10月(未定)

【会場】毛馬桜之宮公園・近畿中国森林管理局

(※コロナ感染防止のため中止)

③ 木育活動ワークショップ

(団体会員「NPO法人くにとち農園の会」に活動提供協力)

【日程】2021年11月28日(日)

【会場】多摩市 昭和公園



(4) youtube作成「Mori-Yoチャンネル」

合計17タイトル作成(#16~#32 #30~#32は予定)



(5) 普及啓発委員会の募集と委員会開催

【実施日】2021年12月2日(木)

Mori-Yoチャンネルへの協力、主催イベントに対するアイデアだし

【安全認証部会】

●第3期 森のようちえん団体安全認証

(1) 認証制度の目的

『森のようちえん団体安全認証制度』は、所定の規準を満たした団体会員に対してNPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟が認証するものです。野外保育や自然体験活動の安全・知識を普及促進し、森のようちえん活動が安全に行われ子どもたちの健やかな成長を支援することを目的とします。

(2) 対象: 森のようちえん団体会員

(3) 第3期認証団体: 10団体

(4) 認証団体総数: 54団体

【安全委員会】

全4回開催予定だったが、リアル開催の12月2回分は参加希望が少なかったため中止とした。

◆新規講習会(2回)

中止 (1)2021年12月4日(土) 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

開催 (2)2022年1月22日(土) ONLINE(ZOOM)

参加者 20名

講座内容：CONE基礎講座・ヒヤリハット・グループディスカッション

◆更新講習会(2回)

中止 (1)2021年12月5日(日) 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

開催 (2)2022年1月23日(日) ONLINE(ZOOM)

参加者 13名

講座内容：最近の傾向と事故事例/早川修顧問弁護士

事故事例分析・危険予知トレーニング・ヒヤリハットから学ぶシ

ナリオ/田中住幸氏

オンライン開催となったが、基礎・更新ともにグループワークやワークショップを行い、参加者が発言できる機会を設けた。また各回で、森のようちえん団体安全認証についての説明を行った。

◇リスクマネジメント研修会(ZOOM)

①「大人の目の多さで子どもは守れない」

講師：田中誉人氏

2021年9月30日 19時～21時

参加者：リアル参加13名/アーカイブ視聴34名/理事6名

②「信州やまほいく認定園を対象におこなったヒヤリハット調査からの事例」

講師：田中住幸氏

2021年11月12日 19時～21時

参加者：リアル参加9名/アーカイブ視聴16名/理事5名

◇ヒヤリハット・小事故・クレーム情報収集サイト

①収集した情報を田中住幸氏に分析依頼し、奈良フォーラムで報告した。

②情報収集の方法や内容の見直しを次期課題とする。

◇森のようちえん保険

継続 幼稚園賠償責任保険以外3種は、前年度実績方式とし、確定精算不要とした。

損保ジャパンにて、2020年4月より開始

(2021年度の加入者数)

幼稚園賠償 45団体 対象者数 719名

学校契約傷害 29団体 対象者数 667名

レクリエーション賠償責任保険 29団体 対象者数 17,116名

レクリエーション傷害保険 31団体 対象者数 15,591名

◇森のようちえん団体安全認証制度アンケート調査

森のようちえん団体安全認証制度についてのアンケート調査を実施。
奈良フォーラムにて報告。

【地域ネットワーク部会】

◇地域ネットワークミーティング

【日程】6月19日（土）千葉地域ネットワークミーティング
ハイブリッドで実施
参加者 26人

【調査研究部会】

◇子どもと環境研究会

- ・福島調査（2020年度聞き取りしたインタビューをアップ）
「東日本大震災とその後の子どもたちを支えている人たち」
参加人数 4人 6回に分けて実施
- ・福島のインタビュー対談
講師 鈴木綾氏
3月29日 オンラインで実施
- ・自然保育研究フォーラム参加
5/16 8/7 10/16 2/19（自然保育学会で発表）

【保育委員会】

◇保育委員会

定期的に保育委員会を開催予定。4月15日（木）、6月8日（火）、9月9日（木）、11月9日（火）、1月13日（木）に行った。また8月には新たな保育委員を募集し、継続1名新規1名の保育委員をお願いした。

◇森のようちえん若手保育者研究会

【日程】9月11日（土）に参加者5名で開催した。
森のようちえん実践経験3年未満の若手実践者が自身の保育の実践レポートを書き、それをもとに参加者や助言者（研究者）を含めて研究討議をおこなった。密度の濃い時間となった。オンライン開催。

◇第3回森のようちえん保育セミナー

【日程】11月14日（日）開催。参加者44名。
森のようちえんの現場の実践とそれに対して研究者の考察を交え、更に参加者とのディスカッションを含めた会。テーマは「森のようちえんにおける子どもの興味とは」。実践報告2件に対しそれぞれ研究者が考察を加え、自然との関わりの中で子どもたちの興味の豊かさに学んだ。リアルとオンライン併用開催。

◇文科省新規事業に対する状況把握と対策

この事業に対し全国の関係者にアンケートを実施し結果をまとめた。

◇森のようちえんオンラインかたりば

全国の森のようちえん関係者同士語り合う、すべてオンライン開催。4月19日開催、参加者8名。5月18日開催参加10名。10月20日開催参加者14名。1月10日開催参加者18名。3月25日開催予定。

◇森のようちえんかたりばスペシャル

6月13日（日）開催。参加者76名。「かたりば」では自ら語り合うが、このスペシャルでは語りの名手の語りに耳を傾けようという趣旨。今回はネットワーク連盟理事長内田幸一氏と森のようちえんびっぴ園長中澤真弓氏をお迎えして時間一杯語っていただいた。参加者の反応も良好だった。

◇森のようちえん 保護者交流会

7月4日、オンライン開催により全国の森のようちえん保護者同士でも交流ができる環境となったので初の試みとして行う。参加者22名。「もっと語り合いたい」「刺激になった」との声が多かった。

◇森のようちえん 実践報告会

日々の森のようちえんの実践を発表する場をつくり、発表者は自分の実践を発表することで学びとし、また参加者は様々な実践に触れることで学びの場としたいと12月12日に開催。参加者85名。今回は全国から7名の実践者が報告を行う。様々な取り組みや思いを知ることができ、参加者も満足度が高かった。

◇「インクルーシブ」勉強会。

2月6日開催。参加者76名。育ちに特徴のある子どもに対して森のようちえんの現場ではどう対応をしているのか、現状と課題、また森のようちえんならではの育ちを実践報告と研究者の考察から森のようちえんのインクルーシブ保育の可能性を探った。

《後援事業》

《その他》

決算

自 2021 年 4 月 1 日～至 2022 年 3 月 31 日（別紙）